

知財スタッフの相互啓発・異業種交流・人的ネットワーク形成の場

知財戦略スタッフ会議

旧称、特許戦略スタッフ会議

開催にあたって

「知財戦略スタッフ会議」は、知的財産スタッフ・マネジャーの相互啓発と異業種交流を目的として1985年に創設し、今日まで、参加メンバーによる活発な研究討議を重ねてまいりました。30有余年におよぶ活動が実証するように本会議は、メンバーシップを基本に互いに学び合い、知財マネジメントのあるべき姿を探究してまいりました。異業種間による情報交換や人的ネットワークの形成、さらには課題究明の絶好の機会として、皆様の本会議へのご参加をご期待申し上げます。

※入会ご検討中の方は、第1回例会に限り体験参加頂けます(要事前予約)。

開催要領

開催期間：2025年5月～2026年3月(全11会合)

日時：年間プログラムの開催日程に沿って開催(13:30～17:00)

開催：開催当初は「オンライン(Zoom)」と「会場開催」の併用開催。

※第3回例会(7/12～7/13(金・土) 合宿研究会)から、原則、会場開催を予定。

<第1回例会> 2025年5月20日(火) 13:30～18:00

【基調講演①】経営層に刺さる知財業務での生成AI活用

～知財組織の活性化と知財部員のモチベーション向上のために～

(ご講演) 萬 秀憲 氏 よろず知財戦略コンサルティング 代表

1976年 花王石鹼株式会社(現在花王株式会社)入社、商品開発研究に従事(入浴剤パブ等を開発)、1993年に岡山大学医学部にて博士号を取得、東京研究所室長、栃木研究所室長など。1999年 大王製紙株式会社入社、家庭紙開発部長、2005年よりH&PC事業部知的財産部長、2013年より執行役員。2020年 よろず知財戦略コンサルティングを設立、現在に至る。



【オリエンテーションとメンバー交流】

<第2回例会> 2025年6月17日(火) 13:30～17:00

【基調講演②】ブリヂストンの知財戦略

～ソリューションビジネスと知財活動～

(ご講演) 荒木 充 氏

株式会社ブリヂストン 知的財産部門 部門長

【グループディスカッションによる問題意識の交流】



<第3回例会：合宿研究会> 2025年7月4日～5日(金、土)(静岡県御殿場市での宿泊研修)

【メンバー討議】メンバー各社の知財マネジメントの現状と課題

「メンバー交流シート」を活用し、参加メンバーの課題意識を共有するとともに、課題解決に向けた方策とそのための今後の議論の方向性を考察します。

<第4回例会> 2025年7月29日(火) 13:30～17:00

【ゲスト講演】知財部門の生き残り方

～知財部門の価値向上に向けた戦略・活動～

(ご講演) 宮下 洋明 氏 弁理士事務所ちえまめ／一級知的財産管理技能士／付記弁理士

知的財産一筋23年。2001年慶應義塾大学理工学部機械工学科卒。特許事務所、大手電器メーカー、大手食品メーカーを経て、現在、大手化粧品メーカーにて勤務。知財活動方針・計画の立案・実行、人材育成、CGC対応の職制管理職を担う。1級知的財産管理技能士(特許専門業務)及び弁理士(特定侵害訴訟代理業務付記)。複業として、スタートアップ支援等に従事。



【グループディスカッションと問題意識の交流】

参加対象と運営幹事

- 知財マネジメントについて明確な問題意識を持ち、積極的な意見交流を希望される方々
 - 事業会社で知的財産、R & D部門を中心に知財マネジメントに携わる方々
- ※コンサルティング、特許事務所関係の方々のご参加はご遠慮いただいております。

【運営幹事】

- メンバーの代表として実務家数氏に本会議の企画運営、グループ討議の進行・サポートをお願いしています。

知財戦略スタッフ会議の特長と方針

【特長】

1. 異業種交流を深めることにより、業種・業態の壁を超えた新しい発想や手法を学ぶことができ、なおかつ社外のネットワークを広げ、パーソナルバリューの向上が図れます。
2. 知財マネジメントの新しい流れや考え方、実践方法について、外部ゲストやメンバーによる事例研究で最新の情報を収集できます。
3. 情報交換だけでなく、その背景にある実務に直結したノウハウの交換が行えます。また、必要に応じてメンバーの相互訪問も行えます。

【基本方針】 * 会合の参加に際してのお願い

1. 会議の目的達成のため、可能な限りギブアンドテイクをモットーに参画する。
2. 本音ベースの議論を深めるため、互いの守秘義務を遵守する。
3. 企業規模、役職、経験に関係なく積極的に参加する。

【異業種研究交流の価値】

本会議は、知財マネジメントに関する異業種研究交流の場です。
異業種研究交流には、次の2つのメリットがあります。

1. 物事を客観的に見られるようになる
2. 付き合いの幅が広く大きくなっていく

これら2つのメリットを踏まえメンバー間の交流を通じて
是非”感性のアンテナ”を磨いて下さい。

【本会議の活用／こんな時に役立ちます】

本会議は、各社の知財マネジメントのあるべき姿を探求する場です。
それぞれの課題を解決する場としてご活用ください。

- ◆ 自社の知財活動の課題や懸案事項についてヒントを得たいとき・・・
⇒ 各社の事例から知財活動に関するノウハウや知見が得られます。
- ◆ 知財活動について相談事やアドバイスが欲しい時・・・
⇒ メンバーとの交流から解決の糸口を見出してください。



参加者の声

- 知財からのビジネス提案の可能性について、例えば、原材料高騰対応で代替技術の開発を提案するなど知財発信で事業を動かすようなアプローチができないかを議論できた。
- 他社との交流により、様々な取り組みや考え方を知ることができました。
今後のありたい姿、あるべき姿についても考える良い機会になったと思います
- 一人で考えているとなかなか課題の本質までたどり着かなかったり、課題を言語化できずに終わったりしてしまうところを、グループ討議を通して課題を整理することができたと考えています。
- グループで議論したことから、さらにいろいろ現場に対して思うところがありますので、現場の改善につなげていければと思います。
- 知財部の在り方について、費用や体制といった様々な面から、各社の課題や考え方を聞くことができ参考になりました。これを基に自社の知財活動に活かしていきたいです。

第1回 2025年 5/20(火)	【基調講演①】 経営層に刺さる知財業務での生成A I 活用 ～知財組織の活性化と知財部員のモチベーション向上のために～ (ご講演) 萬 秀憲 氏 よろず知財戦略コンサルティング 代表 【オリエンテーションとメンバー交流】
第2回 6/17(火)	【基調講演②】 ブリヂストンの知財戦略 ～ソリューションビジネスと知財活動～ (ご講演) 荒木 充 氏 株式会社ブリヂストン 知的財産部門 部門長 【グループディスカッションと問題意識の交流】
第3回 7/4、5 (金・土)	【合宿研究会】 メンバー各社の知財マネジメントの現状と課題 「メンバー交流シート」を活用し、参加メンバーの課題意識を共有するとともに、 課題解決に向けた方策とそのための今後の議論の方向性を考察します。
第4回 7/29 (火)	【ゲスト講演】 【ゲスト講演】 知財部門の生き残り方 ～知財部門の価値向上に向けた戦略・活動～ (ご講演) 宮下 洋明 氏 弁理士事務所ちえまめ／一級知的財産管理技能士／付記弁理士 【グループディスカッション課題意識の交流】
第5回 9/9(火)	第5回例会以降は下記の時間構成で進めてまいります。 第1部:13:30～15:00 ・ゲスト講演 ・メンバー発表 ➡ 第2部:15:00～17:00 ・グループディスカッション ・テーマ別分科会
第6回 10/7(火)	【「主なゲスト講演テーマ」や「分科会・研究討議テーマ」の例示】
第7回 11/11(火)	❖ 経営に資する知財戦略・知財活動
	❖ 新規事業の創出／既存事業の強化と情報分析活動
第8回 12/2(火)	❖ 関連組織との連携・情報発信と知財スタッフの役割
	❖ 知財人財の育成と知財組織活性化方策
	❖ バックキャストと知財戦略立案、知財活動
	❖ V U C A時代の機会創出、外部活用と求められる要素
第9回 合宿研究会 1月中旬 予定	※ その他、メンバーアンケートを実施するなどメンバーニーズに基づき設定してまいります。 ※ 第9回例会では「合宿研究会」として「企業、研究機関等の視察見学会と1泊2日(金土)の宿泊研修」の実施予定。 ※ 日程変更する場合がございます(その際は速やかにご案内いたします)。
第10回 2/17(火)	【分科会による研究・集中討議】
第11回 3/17(火)	【分科会研究成果の発表】 今期の振り返りと新たな課題意識の共有

前期(第39期)分科会テーマと討議ポイント・項目

前期(第39期)では、下記の3つの視点・テーマ別にグループを編成し、複数回に渡って討議しました。
異業種各社の知財スタッフが各々の取り組み事例や知見を持ち寄り、自己課題解決の考え方、コンセプト、具体的対応策を研究討議致しました。

- 分科会 1：知財部の在り方と人財育成 ～コスト意識からDx化まで～(7社7名が参加)
コスト意識・費用対効果／出願・権利化／知財部の今後と人財育成・組織の在り方／
知財の魅力・モチベーション／ Dx, PowerBIなどのスキルUP／IPランドスケープ……
- 分科会 2：知財戦略を成功させる実務の考察 ～ポートフォリオと人の観点から(7社7名が参加)
メンバー事例(〇〇の知財戦略：囲い込み封じ込め戦略の事例から)の戦略構築～
実行のポイントを考察／研究者・開発者向けの教育…
- 分科会 3：知財部が会社にあること ～知財部門が会社の「ド真ん中」に入るために～(7社7名が参加)
知財部門の立ち位置／ テーマ終了特許(棚卸)の考え方／特許PFとあるべき姿の見せる化／
知財価値と費用の考え方／2025年度部署目標に取り入れたこと…

前期（39期）活動内容（2024年5月～2025年3月：全11会合実施）

第1回	【基調講演①】 これからの知財人材のスキルと育成 KDDI(株) コーポレート統括本部プロフェッショナル(知的財産戦略担当)様
	【オリエンテーションとメンバー交流】
第2回	【基調講演②】 ナブテスコの知的経営戦略とIPランドスケープの実践 ナブテスコ (株) 知的財産部長 様
	【講演を受けてのグループディスカッションとゲストとの意見交流】
第3回	【合宿研究会】 メンバー討議：メンバー各社の知財マネジメントの現状と課題
	メンバー交流シートをもとに課題意識の共有、意見交換
第4回	【ゲスト講演】 経営戦略を成功に導く知財戦略のあるべき姿と知財部門の役割期待 (株) シクロ・ハイジア 代表取締役 CEO 様
	【講演を受けてのグループディスカッションとゲストとの意見交流】
第5回	【ゲスト講演】 スタートアップの事業成長に貢献する知財人材のスキル・マインドセット 特許庁 総務部企画調査課課長補佐 様
	【テーマ別分科会討議、第1回】
第6回	【ゲスト講演】 クボタにおける知財戦略・知財活動 (株)クボタ 研究開発本部 知的財産戦略部長 様
	【テーマ別分科会討議、第2回】
第7回	【ゲスト講演】 レゾナックの知財活動紹介 ～知財で事業を動かせるのか!?～ (株)レゾナック知的財産部 様
	【テーマ別分科会討議、第3回】
第8回	【分科会中間報告会】 これまでの議論の様子や今後の方向性などを報告
	【テーマ別分科会討議、第4回】
第9回	【合宿研究会】 日東電工(株) 尾道事業所の訪問見学とお取り組み拝聴
	【テーマ別分科会討議、第5回】
第10回	【テーマ別分科会討議、第6回】 これまでの議論の整理と成果報告に向けての集中討議
第11回	【分科会活動報告会】 議論・研究討議の報告と成果資料交換・全体共有

前期（39期）参加企業一覧 ※企業名50音順

天野エンザイム	知財・法務部	日産化学 (株)	知的財産部 知財開発室 シニアマネージャー
アシックス	知的財産部 特許・意匠チーム	日東電工 (株)	技術知財戦略本部 第1知的財産部 第3グループ
イビデン	技術開発本部 事業企画部 知的財産G	(株) 日本製鋼所	知的財産部
イビデン	技術開発本部 事業企画部 知的財産G	ブラザー工業(株)	知的財産部 チームマネージャー
(株)NTTドコモ	知的財産部	ブラザー工業(株)	知的財産部
キヤノン (株)	知的財産法務本部オフィスプリンティング知的財産第一部 課長	三井金属鉱業 (株)	知的財産部 主査
(株) 小糸製作所	知的財産部	MizkanHoldings	中央研究所 特許チーム
住友重機械工業 (株)	知的財産戦略部 主任技師	MizkanHoldings	中央研究所 特許チーム
(株)ダイセル	知的財産センター	レゾナック	知的財産部
東京応化工業 (株)	知的財産管理部 課長	ローム(株)	法務・知的財産部 特許課
日産化学 (株)	知的財産部		

参加要領 【事業コード：250027】

■ 参加費／1名様

正会員：253,000円（本体価格 230,000＋税）
一般：286,000円（本体価格 260,000＋税）

※上記料金は資料代・通信費などを含んでおります。
※合宿研究会など実施の場合は、参加費を別途ご請求致します。
※参加費の分割お支払いも可能です。
お気軽にご相談ください。

■ 申込方法

企業研究会のウェブサイトで

知財戦略スタッフ会議

検索

「お申込は[こちら](#)」からお申し込みください。

※お申込みをいただいた方（含む体験参加の方）には、
第1回例会のご案内をメール送信いたします。

■ 体験参加

第1回例会（5/20）は、参加をご検討中の方に、
本会議の雰囲気をご覧頂く体験参加が可能です。
要：事前予約。

※「体験参加」は、正式参加メンバー募集の一環として
ご案内しております。
体験参加後、正式ご参加をいただく際、正規のご参加
費を申し受けます。

■ お問合せ・お申込先

一般社団法人 企業研究会 研究交流事業グループ
担当:池田（いけだ）

E-mail：s-ikeda@bri.or.jp

TEL: 080-1393-5595（直通）

〒110-0015 台東区東上野1-13-7 ハナブサビル